



議会だより

令和4年

2月
1日号

おおたわら市 “題字は君島孝明議長”

No. 204

古紙配合率100%再生紙使用 



北金丸ガゼンソウ群生地

市議会では**新型コロナウイルス感染症対策**を徹底して、定例会を行っております。

主な対策内容

- マスクを着用(発言時も着用する)。
- 傍聴の自粛(インターネット中継の視聴を推奨)。
- 一般質問の質問時間を10分短縮。
- 議場内の窓や扉は換気のため開けたままにする。
- 熱中症対策として、マスク自体の工夫やフェイスシールド等の着用。休憩時間では水分の補給を行う。



令和3年 第4回

市議会定例会

令和3年第4回市議会定例会は、去る11月29日から12月8日までの10日間を会期として開かれました。

初日には、正副議長選挙など4件が行われたほか各常任委員会・議会運営委員会の選任並びに正副委員長の互選が行われました。(議会人事構成につきましては、議会だより1月1日号に記載しております。)本定例会に提出されました案件は市長の専決処分事項の承認案件1件、人事案件2件、条例案件6件、指定管理者の指定案件2件、補正予算案件2件、陳情3件、議員提案2件が上程されました。

主な議案としては、令和4年度の行政組織改編として、財務部の名称を経営管理部に改め、総務課を総合政策部から経営管理部に移管するため、

大田原市行政組織条例等の一部を改正するなどです。また、人事案件・人権擁護委員候補者の推薦について、指定期間満了に伴う指定管理者の指定について及び追加提出の一般会計補正予算(第8号)緊急経済対策の子育て世帯への臨時特別給付金事業として5億330万円が可決されました。これらを含めて本定例会に上程された議案は陳情3件を除き、全て原案の通り可決されました。議案の詳細及び一般質問の内容については、下記以降をご覧ください。



令和3年 第4回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
選挙第1号	議長の選挙について	君島 孝明
選挙第2号	副議長の選挙について	大豆生田春美
選挙第3号	那須地区広域行政事務組合議会議員の選挙について	引地 達雄 前野 良三 君島 孝明
選挙第4号	那須地区消防組合議会議員の選挙について	君島 孝明 大豆生田春美 櫻井潤一郎
議案第72号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて (令和3年度大田原市一般会計補正予算(第6号))	承認 (全会一致)
議案第73号	大田原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第74号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし (全会一致)
議案第75号	大田原市行政組織条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	議案件名	結果
議案第76号	大田原市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第77号	大田原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第78号	大田原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第79号	大田原市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第80号	大田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第81号	大田原市火葬場の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第82号	大田原市交流促進センター若杉山荘の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第83号	令和3年度大田原市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
陳情第4号	18～39歳の若者及び18歳未満の子どもへの新型コロナワクチン接種事業推進の中止を求める陳情書	不採択
陳情第5号	新型コロナワクチン非接種者への差別禁止に関する陳情書	不採択
陳情第6号	学校及び児童保育機関でのマスク着用推奨中止を求める陳情書	不採択
追加議案第4号	令和3年度大田原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議員案第5号	大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議員案第6号	大田原市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

令和4年 3月定例会 開催のお知らせ

市議会HPは
こちらから

会期
(予定)

2月21日(月)～3月8日(火)

※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。



市民5分間演説休止のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施しておりましたが、コロナ禍による状況変化にともない、市民の安全・安心を推進している市議会としては、「市民5分間演説」は当面の間休止とさせていただきます。

また、将来において、コロナ禍が終息しうる状況になった場合には、市民の皆様のご参加をお待ちしておりますので、それまでにはご愛顧くださいますようお願いいたします。

令和3年 第4回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	伊賀純	秋山幸子	鈴木隆	斎藤光浩	大塚正義	菊地英樹	新巻満雄	前田則隆	深澤正夫	櫻井潤一郎	星雅人	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	高瀬重嗣	菊池久光	君島孝明	前野良三	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
陳情第4号 (不採択に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
陳情第5号 (不採択に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
陳情第6号 (不採択に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
追加議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議員案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議員案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	菊池 久光	①栃木県北と茨城県北を結ぶ幹線道路(仮称・北関東北部横断道路)整備について ②自転車の安全利用に関する条例と自転車保険加入への取り組みについて ③市有財産の貸借や売却等の手法について	7	秋山 幸子	①気候危機に対応する、「本市地球温暖化防止実行計画」(区域施策編)について ②積極的に若者の意見を市政に反映させる「子ども議会」の推進について ③大田原市過疎地域持続的発展計画について
2	斎藤 光浩	①災害時の応急住宅の供給について ②スケートボード利用の問題について	8	深澤 正夫	①第49回衆議院総選挙の投票者数及び投票率について ②教育施設(トイレ)整備について
3	大豆生田 春美	①こども医療費助成事業について ②市民健康診査について	9	菊地 英樹	①GIGAスクールにおけるネットトラブルと個人情報の取り扱いについて ②GIGAスクールのハード面及びソフト面について
4	新巻 満雄	①黒羽刑務所開庁後の利用について ②大田原市過疎地域持続的発展計画について	10	星 雅人	①地域共生社会の実現に向けて ②中心市街地の活性化について
5	滝田 一郎	①令和4年度一般会計予算編成方針に基づく主要事業について ②那須北3市町の合併効果について ③大田原市有財産活用民間提案制度について ④第49回衆議院議員総選挙における投票状況について	11	前野 良三	①市長4期目の大田原市政について
6	伊賀 純	①コロナ後を見据えた大田原市の街づくりについて ②第49回衆議院議員総選挙を受けて投票率アップの取り組みについて ③「ふれあいの丘」の今後について ④市長選挙について			

栃木県北と茨城県北を
結ぶ幹線道路(仮称・
北関東北部横断道路)
整備について



菊池 久光 議員

質問…幹線道路(仮称・北関東北部横断道路)整備に関し、現在の交通状況、道路機能状況をしっかりと把握し、国・県に対し早期実現を要望していくべきかと思うが、考えを伺います。

答弁…仮称・北関東北部横断道路は、茨城県と栃木県北部地域を結ぶ広域的な道路として、八溝山周辺地域定住自立圏道路住宅部会が平成29年3月に策定を

した交通ネットワークに関する調査においても、本路線を東西方向に広域的なネットワークとしての役割を果たす路線であるとして高く評価をしています。また本市においても重要な路線であると考えているところです。今後、本路線の早期整備実現を目指しまして、国・県に対して要望してまいりますので、ご協力のほどお願い致します。

質問…市長からもぜひしっかりと要望をさせていただきたいと思いますが、もう一度市長の考えをお願いします。

答弁…当然我々大田原市を筆頭として、精一杯の努力をして早期実現するべく頑張つていきたい、そのように考えています。

一般質問



齋藤 光浩 議員

災害時の応急住宅の
供給について

質問…災害時の応急住宅の供給について本市の考えを伺います。

答弁…大田原市地域防災計画に
応急住宅の供給は原則として既設の公営住宅等で提供可能なものを供給するものとしています。また、災害救助法が適用されるような大規模な災害で、既設の公営住宅の必要数が不足する場合には、県が応急仮設住宅を直営、または「災害時における応

急仮設住宅の建設に関する協定」の締結先、その他業者活用等により設置し、また関係団体と協力して、民間賃貸住宅を借り上げることにより、被災者に供給することとなっております。

質問…モバイル型応急仮設住宅を検討する考えがあるか伺います。

答弁…避難所を多く確保すること
いうことは、大変重要なことで

大変すばらしい取組だと思いますが、市有施設、具体的に言いますとふれあいの丘のようなところをまずは優先的に考えて、もしも大田原市内にそのような事業者がトレーラーハウス等の設置が行われた場合には、その時点でまた考えていこうと考えています。

こども医療費助成事業
について



大豆生田 春美 議員

質問…償還払いの申請をしている方の割合を伺います。

答弁…国保分のみをお答えします。小学1年生から高校3年生までにおける償還払いの申請割合は、令和2年度で68.9%です。

質問…中学3年生まで現物給付にする考えはあるか伺います。

答弁…現物給付を実施した場合、安易な受診による過剰診療、いわゆるコンビニ受診や、医療費

総額及び医療費助成額の増加が懸念されるので、公平性の確保や適性受診を図るために、現時点では県の制度に従っています

が、多くの議員からの熱い情報もあり、市長会または町村会からも多く提出された統一要望になつてきています。鑑みて県が現物給付拡大について検討しているところですので、本市としては、前向きに対応してまいり

たいと考えています。
質問…前向きとは、いつが目標か伺います。

答弁…年度途中という訳にはいかないと思いますので、新たな年度に向けての予算編成の措置の中で組み込めれば前向きという言葉に沿うようになるのかなということ、ご期待していただければと思います。

一般質問



新巻 満雄 議員

黒羽刑務所閉庁後の
利用について

質問…閉庁後の利活用について伺います。

答弁…法務省は、民間企業からの活用提案を募るために、RFIを実施する準備を進めています。様々な専門知識やノウハウを有する事業者から公募の前段階として、実用性の高い情報を収集する手法です。これで得られた情報を活用して、利活用に係る公募を行い、事業者を選定

する運びとなります。令和3年度内に公募の手続きを開始する計画ですが、今後の公募において建物及び敷地の活用が全て決定しない場合には、令和4年度以降も活用提案の募集を継続すると聞いています。令和4年4月以降も引き続き法務省が施設全体の管理は行い、その管理の下、民間企業等の活用が徐々に図られるものと考えています。

質問…本市として、どのような活用が望ましいと考えているのか伺います。

答弁…これまで黒羽刑務所は、地域の雇用を支えてまいりました。この黒羽刑務所が廃庁になりますと、そこに関連してきた業者ですとか看守等もいなくなりますので、新たな雇用が生まれる企業の進出というものを一番期待しています。

※注釈 RFIとは企業や官庁などが業務の発注や委託などを計画する際、発注先候補の業者に情報提供を依頼する文書。

那須北3市町の合併
効果について



滝田 一郎 議員

質問…合併の長所、短所、メリット、デメリットについて

- ① 知名度やブランド推進等県北の中核都市としての発展可能性。
 - ② 市民のためのきめ細やかな行政など市民サービス。
 - ③ 行政の充実、効率化と行政コスト削減。
 - ④ 財政基盤の充実と強化。
- これらの観点から伺います。

答弁…①については、宇都宮市

に続き栃木県内で2つ目の中核市となり、県内外における認知度が向上し、それに伴い観光客など交流人口の増加や企業誘致の促進等といった都市の活性化が期待されます。②③④については、県と市の2段階で行っている許認可事務等を市が一元的に行うことにより、事務の効率化が図られきめ細やかな市民サービスの提供が可能となりま

す。また公共施設やインフラ類似施設の重複維持がなくなり、行政コストの削減や財政基盤の強化が期待されます。総合的に考えて、那須地区3市町の合併効果は大きく必要と考えていますが合併を進めるためには本市内外の各方面からご理解や協力を得なければならぬため、そうした機運が醸成するよう努力をしております。

一般質問



伊賀 純 議員

市長選挙について

質問…新聞報道にある4選出馬に対して伺います。

答弁…前提条件として、コロナをきちんと抑えること、財政健全化の道筋をつけること、国政選挙で結果を出すことの3点を考え、それらが達成できたので、次の4年間でやりたかった施策、具現化をしっかりとやり遂げたいという思いが強くなり、出馬の表明をしました。

質問…多くの市民からの声もあり、3期12年を自身の公約として訴えられたのは事実でしょうか伺います。

答弁…選挙公約として申し上げました。

質問…自身と市民の間での公約というお約束を市長はどう考えるのか伺います。

答弁…公約はしっかりと守らなければなりません。市民と立候補

者の約束事と理解しています。今日まで市政を預かる立場として、日々自分を戒めてきましたが、市民の皆様方の選択、いわゆる選挙をとおして4期目が負託されるかされないか、そこに民主政治の原点がかかっています。政策議論をとおして、有権者が真剣に今後の大田原市政を考えていく選挙になるのかどうかと考えております。

気候危機に対応する、
「本市地球温暖化防止
実行計画」について



秋山 幸子 議員

質問…気候危機が急速に進行している中、本市地球温暖化防止実行計画では、バイオマスなどの再生可能エネルギーへの転換が迫られていると指摘されています。大田原市新エネルギービジョンに、本市の豊かな農地や森林など未利用資源をバイオマスに活用することはエネルギーの地産地消の実現に有効とあり、進捗状況を伺います。

答弁…本市としては、地球温暖化防止や国土の保全、水源の涵養といった森林の持つ公益的機能の重要性を念頭に置きながら、優良な八溝材の産出を推進し、森林資源の循環利用を図ること、森の豊かさを実感でき、未来につながる森林の持続的なサイクルが維持できるように適切な森林整備に努めて参ります。

せることで森林生産者が収益を高められるように近隣の企業と連携を強化するなど、かじ取りをする考えがあるか伺います。
答弁…平成29年度以降、売電による木質バイオマスの事業化が難しい状況で、進んでない時期が続いていましたが、令和3年1月以降、ノンファーム型の売電接続ができるようになりましたので、活用を進めて参ります。

一般質問



菊地 英樹 議員

GIGAスクールにおける
ネットトラブルと個人情報
情報について

質問…ネット上のいじめについて伺います。

答弁…インターネット上のいじめについては、学校外で発生するものがほとんどであり、発見が非常に難しく、対応が遅れてしまうことがあります。各学校

においては、児童生徒に対していじめは絶対に許されない行為であると繰り返し指導するとともに、もし被害に遭ってしまっ

た場合には、悩みや不安を打ち明けられる教育相談体制の充実を図り、いじめの早期発見と早期対応に努めます。

質問…情報モラルの教育について伺います。

答弁…令和3年3月にパソコン活用のルールを定め、学級等を単位とし、インターネットの特性や危険性、インターネットの正しい利用の仕方等を指導して

います。特に児童生徒に多い、インターネットを長時間利用することによる生活習慣の乱れやSNS上でのトラブル等に関しましては、身近な例を挙げて指導しています。また、児童生徒だけでなく、保護者を対象にした情報モラル教室を開催し、親子で情報モラル意識を高めている学校もあります。今後とも情報モラル教育の推進に努めます。

地域共生社会の実現
に向けて



星 雅人 議員

質問…重層的支援体制整備事業を導入するつもりはないか、考えを伺います。

答弁…本事業は、地域共生社会の実現のために改正された社会福祉法第106条の4に規定されたもので、市町村は地域住民の複雑、複合化した支援ニーズに対し、属性を問わない包括的相談支援事業、地域づくり事業及び多機関協働事業等を実施し、

包括的な支援体制を構築するよう努めるものとされています。

本市では、困難ケースに対し、庁内関係部署、地域包括支援センター、子育て世代包括支援センター、障害者相談支援センター、生活困窮者自立支援相談機関等が連携し、随時個別ケース会議を実施し支援をしております。従来からの介護、障害、子育て、生活困窮といった分野別の支援体

制だけでは対応が困難なケースに関し、包括的な関係機関で情報共有をし連携を取り、一定程度の対応はできているものと考えます。まずは移行準備事業への着手に向け、先進地や県内各市町の実施状況、内容等の情報と組織の改編、関係機関との連携の在り方等に関する知見を収集し、更なる包括的な支援体制構築に向けた準備を進めます。

制だけでは対応が困難なケースに関し、包括的な関係機関で情報共有をし連携を取り、一定程度の対応はできているものと考えます。まずは移行準備事業への着手に向け、先進地や県内各市町の実施状況、内容等の情報と組織の改編、関係機関との連携の在り方等に関する知見を収集し、更なる包括的な支援体制構築に向けた準備を進めます。

一般質問



前野 良三 議員

市長4期目の大田原
市政について

質問…少子化対策・子育て支援策について伺います。

答弁…少子化対策、子育て支援対策につきましては、子育て環境の充実が必要であると考えています。第2期大田原市子ども・子育て支援事業計画に基づきまして、子どもの発達支援、子どもとともに成長する親への支援、子どもたちが地域で育つ環境づくりを基本理念として、子育て

環境日本一を今後も目指していきます。そのために、地域における子育て支援の充実、親子どもへの健康確保、健康づくり、また支援が必要な子どもや家庭への支援、子どもの健やかな成長を支える教育環境の整備、また子ども・子育て家庭を支援する生活環境の整備の5つの基本目標を掲げ、関係各課の連携を密にして包括的に子ども子育て

支援施策を推進していきたいと考えています。また、給食費の50%支援は、今後も続けていきます。



議

会

日

誌

10月



7日○広報広聴委員会

12日○那須地区広域行政事務組合

議会定例会

13日○栃木県市議会議長会議

15日○会派代表者会議

○議会運営委員会

○全員協議会

20日○那須地区消防組合議会定例会

28日○令和3年度大田原市戦没者

追悼式

11月



2日○会派代表者会議

○議会運営委員会

11日○全員協議会

22日○議会運営委員会

25日○県北五市議長会議

29日○令和3年第4回市議会定例会

招集(本会議)

○議会運営委員会

○全員協議会(臨時)

○会派代表者会議

○総務常任委員会

○民生文教常任委員会

○建設産業常任委員会

○広報広聴委員会

12月



1日○本会議

(議案質疑・一般質問)

2日○本会議(一般質問)

3日○本会議(一般質問)

6日○総務常任委員会

○民生文教常任委員会

○建設産業常任委員会

8日○議会運営委員会

○全員協議会(臨時)

○本会議(議決)

○全員協議会

15日○広報広聴委員会

23日○広報広聴委員会

10月~12月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆10月15日

(報告事項)

- 1 大田原市過疎地域持続的発展計画に関するパブリックコメントの実施について
- 2 大田原市有財産活用民間提案制度に基づく廃校施設に関する提案者の特定について
- 3 職員の通年でのノーネクタイ・ノージャケット勤務(通年輕装勤務)の試行について
- 4 新型コロナウイルスワクチン接種実績について
- 5 予算・決算議会日程の変更について
- 6 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について

◆11月11日

(報告事項)

- 1 大田原市有財産活用民間提案制度に基づく廃校施設に関する提案者の特定について
- 2 第11次大田原市交通安全計画(令和3年度~令和7年度)の策定について
- 3 令和3年度大田原市一般会計補正予算第6号について
- 4 大田原市有財産活用民間提案制度に基づく旧大田原保健センターに関する

る提案者の特定について

- 5 大田原市建築物耐震改修促進計画(三期計画)の策定について

- 6 令和4年大田原市はたちの集いの開催について

- 7 那須地区消防組合議会定例会報告について

- 8 委員会の会派及び無会派の割り当て(調整結果)について

- 9 議員報酬条例改正議案について

(協議事項)

- 1 市民5分間演説の休止継続(再開)について

◆11月29日(臨時)

(報告事項)

- 1 委員会の会派及び無会派の割り当てについて

◆11月29日(臨時)

(報告事項)

- 1 議員案について

◆12月8日(臨時)

(報告事項)

- 1 令和3年度大田原市一般会計補正予算(第8号)

◆12月8日

(報告事項)

- 1 大田原市犯罪被害者等支援条例(案)

に対する意見公募(パブリックコメント)の実施について

- 2 大田原市厨芥ごみ処理機器設置補助金制度の一部変更について

- 3 第71期ALSOK杯王将戦七番勝負第3局の大田原市開催について

- 4 親和会決算報告について

(協議事項)

- 1 大田原市表彰審査委員会委員について

- 2 那須地区議員交流会幹事について
- 3 議員充て職について

総務常任委員会

◆11月29日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月6日

- 1 付託議案の審査

- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

民生文教常任委員会

◆11月29日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月6日

協議会及び委員会の内容

10月~12月

- 1 付託議案の審査
- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

建設産業常任委員会

- ◆11月29日
- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- ◆12月6日
- 1 付託議案の審査
- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

議会運営委員会

- ◆10月15日
- 1 予算・決算議会日程の変更について

- ◆11月2日
- 1 12月定例会の取り扱いについて
- 2 市民5分間演説の休止継続(再開)について

- ◆11月22日
- 1 令和3年第4回市議会定例会の招集について
- 2 提出された議案等について
- 3 一般質問について
- 4 提出議案等の内容について

- 5 会期について
- 6 議案等の取り扱いについて
- 7 会議日程について
- 8 一般質問の割り振りについて
- 9 請願・陳情の取り扱いについて
- 10 正副議長立候補所信表明演説について
- 11 就任正副議長のお祝いの言葉について
- 12 組合議会議員・委員会等について
- 13 大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について
- 14 大田原市議会基本条例の一部改正について

- ◆11月29日
- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について
- 3 提出された議案案について
- 4 提出議員案の内容について
- 5 議員案の取り扱いについて
- 6 議員案上程の時期について
- 7 会議日程について
- 8 閉会中の継続調査申出書の提出について

- ◆12月8日
- 1 提出された議案案について
- 2 提出議案の内容について
- 3 追加議案の取り扱いについて

- 4 追加議案上程の時期について
- 5 会議日程について

広報広聴委員会

- ◆10月7日
- 1 議会だより11月号について
- 2 議会報告会撮影動画について

- ◆11月29日
- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について
- 3 議会だより(1月号)の内容確認について

- ◆12月8日
- 1 議会だより(1月号)について
- 2 議会だより(2月号)について
- 3 議会報告会について

- ◆12月15日
- 1 議会だより(2月号)について
- ◆12月23日
- 1 議会だより(2月号)について
- 2 議会報告会について



各委員会及び協議会の活動

総務常任委員会



委員長報告 ▶



総務常任委員会審査の様子

民生文教常任委員会



委員長報告 ▶



民生文教常任委員会審査の様子

建設産業常任委員会



委員長報告 ▶



建設産業常任委員会審査の様子

議会運営委員会の様子



全員協議会の様子





議長選挙に向けて所信表明演説の様子

正副議長立候補 所信表明演説会を実施

市議会は12月定例会において、正副議長立候補者の所信表明演説会を実施いたしました。

この演説会は、議会基本条例の規定に基づき、市民に開かれた議会を実現するため、議長及び副議長の選出過程を透明化することを目的として、選挙の前の休憩中に、それぞれの立候補者が所信表明を行うものであります。今回の演説会においては、議長に2名、副議長に1名が立候補の届け出があり、演説を行いました。各立候補者からは、議会改革の推進、議会活動の充実、政策立案の強化、これまでの経験を活かしていくこと、市民から信頼に応える議会にすること等についての演説があ



副議長選挙に向けての所信表明演説の様子

り、他の議員からは所信表明に対する質疑も行われませんでした。今後も開かれた議会運営に努めてまいります。

市議会ではインターネットによる生中継をしております

アクセス 方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「**大田原市議会**」から「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しております。さらに、議会報告会は公式Facebook、YouTubeでも配信しておりますので、ぜひご覧ください。

●大田原市ホームページ
<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



●お問い合わせ先
大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714

みなさんからの 請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第4号

18〜39歳の若者及び18歳未満の子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種事業推進の中止を求める陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

18〜39歳の若者及び18歳未満の子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種事業推進の中止を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「ワクチンの有効性について世界保健機関やアメリカ疾病予防管理センター、または日本の新型インフルエンザ等対策有識者会議等でも多くの議論がなされ現在に至っている、治療薬がない中、今できることを行いたい」「接種対象者の意思を尊重し、同意なきものには強制しない事が大原則になる事は言うまでもない」「医学の知見を信用すべきだ」「承認を得たワクチンである」「議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

陳情第5号

新型コロナウイルスワクチン非接種者への差別禁止に関する陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

新型コロナウイルスワクチンサポート及びそれに類する非接種者への差別を助長する仕組みの導入の阻止、並びに非接種者差別を禁止する条例の制定を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「栃木県では『新型コロナウイルスとの闘いを乗り越えるオールとちぎ宣言』がある。この宣言の啓発に時間と力を注ぐべきである」「あえて条例化の必要性を感じない」など議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

陳情第6号

学校及び児童保育機関でのマスク着用推奨中止を求める陳情書

(令和3年11月提出)

(提出者)

佐野市新吉水町547-2

栃木 命と人権を守る市民の会

代表幹事 葛西 慶子

(陳情の趣旨)

学校及び児童保育機関での、児童生徒及び教職員のマスク着用推奨を中止し、咳エチケットへの統一を求めるもの。

(民生文教常任委員会 審査の内容・結果)

意見として「世界保健機関が推奨している、飛沫感染予防を進めるべきである」「学校等においては状況によりマスクの着脱を適切に行うよう、更なる適正使用指導に力を入れて欲しい」「言語の習得に関しては家庭内でも十分可能である」など議論がなされ、審査の結果、「不採択」とすることにしました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願(陳情)書の書式例〉

《表紙》

〇〇〇に関する
請願(陳情)

紹介議員名
(陳情は不要)



《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
令和〇年〇月〇日

請願(陳情)者

住所
氏名
大田原市議会議長あて

